

## 新型コロナウイルス感染症に関する対応について

### 1 「受診・相談センター」の多言語化

県と仙台市が設置している24時間対応の新型コロナウイルス感染症にかかる電話相談窓口「受診・相談センター」において、外部の多言語コールセンターを活用（委託）し、3者通話機能にて多言語相談ができる体制を整備している。

- ・対応言語：12言語
- ・対応時間：24時間365日（英語・中国語・韓国語・スペイン語・ポルトガル語）  
平日 8:30～18:00（タイ語・ネパール語・ベトナム語・ロシア語・  
タガログ語・インドネシア語・ヒンディー語）
- ・委託期間：2020年4月17日～2021年3月31日（4月1日以降も継続予定）

	「受診・相談センター」における外国人からの相談	多言語コールセンター 利用件数 (5/18～)	※参考 みやぎ外国人相談センターで 受け付けたコロナ関連の相談 件数
4月から 12月まで	343	31	78

（単位：件）

### 2 新型コロナウイルス感染症関連情報の多言語発信について

(1) 在留外国人が必要な情報を、今まで以上に、正確かつ迅速に入手できるようにするとともに、在留外国人の不安解消を図るため、コロナ関連情報の多言語発信を行っている（公財）宮城県国際化協会（MIA）ホームページを改修し、情報発信機能を強化した。改修点は以下のとおり。詳細は別添のとおりに。

- ・ベトナム語（2番目に多い国籍）版とネパール語（4番目に多い国籍）版の追加
- ・スマートフォン（モバイル）対応への改修
- ・セキュリティーレベルの向上

令和3年度も、必要な情報を多言語に翻訳し、発信する予定。

(2) 県から発信される県民向けメッセージ等について多言語化し県ホームページ等で発信した。

- ・令和2年4月 東北・新潟緊急共同宣言
- ・令和2年12月 宮城県新型コロナ危機宣言
- ・令和2年12月 営業時間短縮の協力要請
- ・令和3年1月 外出の自粛要請